

# 豊郷町立 愛里保育園

日時：2017年1月11日（火）13:30-17:00

2017年1月17日（火）9:30-16:00

場所：犬上郡豊郷町吉田 1454

周囲は田んぼがいっぱいの愛里保育園。園舎は日栄小学校とつながっています。春から秋は活用しているけれども、冬はなかなか利用していない田んぼを生かしてプログラムを作成しました。

（対象：4歳児 18名、5歳児 20名 計 38名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

## 五感でいろんな自然を探そう！

ペアで、お題の自然を探します。

### ① ツルツルを探そう

葉っぱの表面、イネの茎、イバラの茎などが集まりました。

### ② フワフワを探そう

ネコジャラシの他、同じ種類の葉っぱが集まりました。それでも触るとフワフワの感じがあることに気づきます。

### ③ ネバナバを探そう

難しいですが、よく探すとありました！



こっちのはどうか？  
フワフワ？  
あっちの方がフワフワ  
やったで～

ネバナバの代表的なものは、ギシギシの新芽です。触ると…  
「うわー、ほんまや！」  
「ベトベト、糸ひいてる」



## 葉っぱファッションショー

当日は大雪の次の日、田んぼにはたくさんの雪がありました。少しスケジュールを変更して、雪を活用しました。グループで集まって、まずは雪をルーペで観察しました。そして、雪の中から葉っぱを探し出しました。雪を掘るとギザギザの葉っぱ、丸い葉っぱ、柔らかい葉っぱ、いろんな葉っぱが出てきます。取り出した葉っぱを、ビニールの服に貼りつけると、かわいい服が出来上がります。いろんな葉っぱを貼りつけたファッションショーをして、冬の虫たちは、温かい葉っぱに隠れて過ごしていることを知りました。

ルーペで雪を見てみたよ。  
透明だ！結晶はどんなかな？  
溶けている雪も見えるよ。

掘り出した葉っぱで服を作るよ。  
セロハンテープでいろんな葉っぱを貼りつけよう。

まずは雪に寝転んでみよう。こけても痛くないし、ふかふかだよ。



できた葉っぱの服をみんなに披露。ファッションショーをしたよ。  
いろんな服が出来ているね。春や秋の葉っぱは違うよ。また、楽しんでね。



## かぶ？カブ！？株！

雪の中の田んぼ。雪を除けると、なんと株が見つかるよ。まずは、みんなで株を探そう！フカフカの雪を掘って、掘って掘りまくり！いろんな所で株が見つかったら、次は株掘り大会。絵本「大きな株」のように、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と株を引っ張ります。見事に抜けたら、グループで集めて、山を作ります。どのチームが大きな山を作れたかな。最後に子どもたちに言葉を投げかけました。「この株は何だろう？」「お米になるんだよ」「春になったら、どうなるんだろう、見てみよう！」

田んぼの雪を除けると、こんな株が見つかったよ。みんなで雪を掘って、探してみようよ！



雪の下に、見つかったよ！こっちにもあるよ！

一生懸命引っ張ると、株が抜けたよ！

株が抜けたら、集めて山を作ろう！どのチームが大きな山を作れるか、勝負をしよう！

### プログラムを終えてのふりかえりから

- 冬に田んぼや葉っぱなど自然で遊ぶことの意識がなかったので、参加した。参加することで、実際に様々な五感を使って発見をすることが楽しかった。その楽しさを子どもに伝えたい。
- 冬の田んぼ？と疑問があったが、研修を経て、こんなに発見があるんだなあと思った。田んぼが身近になった。考えを切り替えていかなければいけない。
- 田んぼは行ってはいけない場所のイメージがあったが、これから「行って良いよ」と言える場になった。
- 4歳5歳児の指導を通して、対象を理解する勉強になった。また多様な保育者からの意見をを通して学ぶことができた。
- 意外な子どもが自然に気づいていたり、グループでリーダー性を発揮したりと、普段見えない姿が見られた。